

総務部 防災安全課

1 非常備消防関係

(1) 消防団

ア 団員異動状況（平成25年3月31日現在）

分 団 数	団 員 数			定 員
	入 団	退 団	現 員	
28 分 団	24人	29人	524人	544人

イ 行事

- (ア) 6月17日 第8回米子市消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部
優勝 県分団、準優勝 成実分団、第3位 淀江町第1分団
 - b 小型ポンプ操法の部
優勝 福生東分団、準優勝 車尾分団、第3位 河崎分団
- (イ) 7月15日 第58回鳥取県消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部 成実分団 優勝
 - b 小型ポンプ操法の部 福生東分団 優勝
- (ウ) 10月7日 第23回全国消防操法大会（東京臨海広域防災公園）
 - a 小型ポンプ操法の部 福生東分団 優良賞（6位入賞）
- (エ) 1月13日 米子市消防出初式（米子市文化ホール）
- (オ) 3月3日 米子市消防団・米子消防署合同消防演習（鳥取県消防学校）
- (カ) 随時 女性消防団員の防火予防広報（市内保育園・幼稚園、自治会等）

ウ 消防団員教育訓練

- (ア) 米子市主催のもの
 - a 5月13日 消防ポンプ操法研修会（西部消防局）
 - b 6月11日 米子市消防ポンプ操法大会審査員説明会（西部消防局）
 - c 8月19日 南部・箕蚊屋・淀江町ブロック救命講習・規律訓練（鳥取県消防学校）
 - d 9月16日 弓浜ブロック救命講習・放水技術競技会（鳥取県消防学校）
 - e 10月14日 機関員実施訓練（西部消防局）
 - f 10月21日 中部ブロック規律訓練
- (イ) 鳥取県消防学校入校によるもの
 - a 5月13日 消防団員基礎教育（第59期）
 - b 5月26日・27日 消防団員特別教育・消防操法指導科（第35期）
 - c 8月20日 消防団員専科教育・機関科（第46期）
 - d 10月14日 消防団員専科教育・警防科（第42期）
 - e 10月30日 消防団員女性団員教育（第4期）
 - f 11月4日 消防団員基礎教育（第60期）
 - g 2月4日 消防団員幹部教育（第35期）
 - h 2月23日・24日 応急手当指導員講習
 - i 3月10日 消防団員特別教育・消防操法科（第9期）

エ 報酬及び費用弁償

(単位：円)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
報酬年額	74,000	56,000	44,400	30,400	27,300	25,000	22,700
機関員加算	ポンプ自動車機関員報酬年額 13,300 可搬ポンプ機関員報酬年額 7,800						
費用弁償	出場、訓練、警戒等 1回につき 2,800						

オ 表彰等 (主なもの)

表彰等の種類		被表彰者		
		所属	階級	氏名
藍綬褒章		本部	副団長	由木 勉
消防庁長官表彰	永年勤続 功労章	福米西分団	分団長	遠藤 秀實
		富益分団	分団長	角 時彦
日本消防協会長表彰	精績章	大高分団	分団長	伊達 厚美
		成実分団	分団長	山根 利和
	勤続章	車尾分団	分団長	塚澤 正昭
		福米西分団	分団長	遠藤 秀實
		車尾分団	分団長	瀧川 俊介
		啓成分団	副分団長	安田 利正
		車尾分団	副分団長	船場 格朗
		福米東分団	副分団長	河津 陽美
		福米西分団	副分団長	大上 幸夫
		就将分団	班長	福田 一巳
		五千石分団	班長	福田 浩志
		県分団	班長	福島 公明
		五千石分団	団員	深田 英二
		鳥取県知事表彰	功労章	大篠津分団
淀江町第1分団	分団長			浅田 正人
彦名分団	副分団長			高瀬 俊英
功績章	福生西分団		部長	長谷川 聖峰
	福生西分団		部長	中田 正雄
	五千石分団		部長	須山 則昭
	崎津分団		班長	福井 秀人
	崎津分団		班長	長谷川 俊一
	崎津分団		班長	福井 雄治
	福生東分団		班長	山岡 明
	福生東分団		班長	八幡 康久
	崎津分団		班長	吉岡 利治
	崎津分団		団員	石橋 浩一
福生東分団	団員	八田 純一		

表彰等の種類		被 表 彰 者		
		所 属	階 級	所 属
鳥取県消防協会長表彰	功績章	和田分団	部長	林田政信
		福生東分団	班長	山岡明
		福生東分団	班長	八幡康久
		福米西分団	班長	藤山嗣文
		彦名分団	班長	柴崎亮彦
		和田分団	班長	松本格
		住吉分団	班長	松本勉
		巖分団	班長	三谷尚三
		大高分団	班長	田中照男
		福生西分団	班長	栗木博
		福生西分団	班長	北國壽太郎
		車尾分団	班長	川田学
		特別功績章	福生東分団	班長
	福生東分団		団員	建井崇征
	福生東分団		団員	石井勇也
	福生東分団		団員	安井誠
	福生東分団		班長	浜中和則
	功労章	啓成分団	分団長	長谷川勝壽
		彦名分団	分団長	藤原統一
	勤続章	就将分団	副分団長	福田昭久
		夜見分団	部長	吉岡尚
		住吉分団	班長	松本勉
		和田分団	班長	安達俊之
		巖分団	班長	三谷尚三
		大高分団	班長	田中照男
		福生西分団	班長	栗木博
		福生西分団	班長	北國壽太郎
		巖分団	団員	松原浩
		福生西分団	団員	八幡明好
		福生西分団	団員	八幡仁教
		福生西分団	団員	浦木肇
		福生西分団	団員	杉谷渉

(2) 消防施設関係

ア 消防水利施設整備

火災発生時に迅速・的確な消火活動を行うため、上水道消火栓の増設、補修を行った。

(7) 上水道消火栓増設

(イ) 上水道消火栓補修

イ 消防団施設等整備

米子市消防団に設置している消防ホース乾燥塔（春日分団所属）について、建て替えによる更新を行なった。

ウ 消防車両等整備

(ア) 米子市消防団に配備している消防ポンプ自動車のうち、老朽化の著しい車両について、新規購入による更新を行なった。

a 更新車両

米子市消防団成実分団に配備されている車両。

b 規格（型式） CD-I型、A-2級

2 防災関係

(1) 米子市防災訓練

東日本大震災の教訓を生かし防災意識の高揚を図ることを目的とし、とっとり防災フェスタ2012の開催に合わせて、住民参加型訓練を実施した。

ア 開催日時 平成24年10月28日（日）

イ 開催会場 大篠津小学校

ウ 参加機関 米子市、鳥取県、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、米子警察署、航空自衛隊美保基地、米子市消防団（大篠津分団、女性分団）、大篠津小学校、大篠津地区自治連合会、医療法人真誠会、デイサービスセンターおおしのづ、小鳩保育園、徳島県阿南市

エ 参加者数 約613人

オ 実施内容 広報訓練、避難訓練、避難誘導訓練、炊出訓練、情報伝達訓練、各種防災機材の展示・体験 他

(2) 防災行政用無線

保守点検を実施した。

業務委託料	3,872,400円		
委託業者	電気興業株式会社中四国支店、株式会社タイヨー通信		
点検概要	同報系	親局	2局
		遠隔制御装置	34台
		屋外拡声子局	169局
	移動系	基地局	2局
		車載型無線機	14台

(3) 自主防災組織の育成

地域住民が、それぞれの立場、役割に応じて、隣保共同の精神に基づき自主的な防災活動を行うための自主防災組織の育成に努めた。

平成24年度には新たに18団体が結成され、米子市全体で181組織となった。

ア 平成24年度新規結成組織（米子市自主防災組織結成補助金を交付した団体）

(ア) 名称 旗ヶ崎1区自治会防災会、河崎南防災会、福市9区防災会、昭和町防災会、寺町自治会防災会、祇園町2丁目自治会防災部、彦名町13区自治会防災会、富益地区上部防災会、三柳団地2区防災会、加茂7区防災会、山地3区防災会、観音寺新町5丁目自治会防災会、米原1区防災会、福市6区自主防災会、道三防災会、熊党自治会自主防災会、福市10区防災会、福生東8区自治会防災会

(イ) 世帯数 2,781世帯

(ウ) 助成額 1,096,200円

イ 平成24年度自主防災組織育成補助金 交付実績

(ア) 交付件数 84件 (防災訓練・講習会等 34件、防災資機材等整備 50件)

(イ) 交付合計額 2,139,000円

ウ 平成24年度コミュニティ助成事業 (地域防災組織育成助成事業)

(ア) 対象 観音寺新町1丁目防災会

(イ) 交付合計額 1,900,000円

(4)津波対策

津波ハザードマップを作成し全戸配布を行うとともに、小学校、公民館、市内電柱など約400箇所に海抜表示板の設置を行った。また、皆生温泉旅館組合と「津波発生時における一時避難場所としての加盟旅館の使用に関する協定」を締結した。

3 災害関係

(1) 暴風 (4月3日から4月4日)

ア 人的被害 2件

(2) 暴風 (4月21日から4月22日)

ア 人的被害 1件

イ 住家被害 3件

ウ 非住家被害 1件

4 災害時における協力関係

(1) 災害時応援協定関係

平成24年5月28日に大阪府河内長野市と「災害時相互応援協定」を締結した。

平成24年7月20日に皆生温泉旅館組合と「津波発生時における一時避難場所としての加盟旅館の使用に関する協定」を締結した。

平成24年10月2日に山陰12市間で「山陰都市連携協議会危機事象発生時における相互応援に関する協定」を締結した。

5 防犯対策関係

(1) 米子市防犯協議会総会

9月20日、市役所本庁舎4階401会議室で開催した。

会 長 杵 築 俊 朗 (米子市自治連合会長)

副 会 長 妹 尾 多紀一 (米子市自治連合会副会長)

〃 後 藤 巖 (米子市社会福祉協議会長)

〃 岡 崎 茂 (米子市学校校外指導連絡協議会長)

(2) 防犯灯設置費等補助金の交付

各自治会防犯灯の設置等について助成を行った。

ア 新設及び移設 79基 1,627,500円

イ 光源形式の切換 220基 1,540,000円

ウ 照明器具の取替 40基 200,000円

(3) 防犯灯電灯料補助金の交付

各自治会防犯灯の電灯料について助成を行った。

5, 536灯 9, 022, 245円

6 交通安全対策関係

(1) 交通安全運動

米子市交通安全運動推進協議会の主唱により、各運動期間中に各種運動を実施した。

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の全国交通安全運動	4月6日 ～ 4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（公会堂前広場） ○ 街頭広報（えるもーる一番街） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 安来市と合同（国道9号 安来市旧ホリデーランド前） 大山町と合同（国道9号 大山町福尾交通観測所前） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・ホープタウン周辺） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 街頭パレード（弓浜地区）
夏の交通安全県民運動	7月11日 ～ 7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（公会堂前広場） ○ 街頭広報（えるもーる一番街） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・ホープタウン周辺） ○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺） ○ 交通安全ドライバー広報（内浜下水処理場前） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ シートベルト・チャイルドシート着用率調査（各校区）
秋の全国交通安全運動	9月21日 ～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場） ○ 街頭広報（米子駅前周辺） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・啓成小学校周辺） ○ 飲酒運転根絶広報（朝日町・角盤町周辺） ○ 交通安全ドライバー広報（内浜下水処理場前） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 街頭パレード（弓浜地区）
年末の交通安全県民運動	12月11日 ～ 12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・啓成小学校周辺） ○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）

(2) 交通安全活動の推進

ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア) 人数 85人(平成25年3月31日現在)

(イ) 登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。

交通安全運動(年4回)の推進。

米子がいな祭、皆生トライアスロン大会などでの交通安全確保の協力。

イ 米子市交通安全えがおの会の活動推進

市内27地区のえがおの会の活動を助成。

交通安全運動(年4回)の推進。

女性ドライバー安全運転学校、マイカー点検教室などへの参加。

7 交通災害共済関係

(1) 加入状況

区分	加入人数(人)	加入口数(口)
一般受付	2,539	4,150
団体受付	7,821	8,726
計	10,360	12,876

(2) 給付状況

区分	事故件数(人)	給付金額(円)
死亡	0	0
療養	50	2,161,000
計	50	2,161,000

8 水難事故防止対策関係

(1) 米子市水難防止協議会総会

5月31日、市役所本庁舎4階402会議室で開催した。

会長 野坂康夫(米子市長)

副会長 杵築俊朗(米子市自治連合会長)

(2) 広報用チラシ・ポスターの配布

ア 広報用チラシを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園に人数配布した。

イ 広報用ポスターを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園、公民館に掲示した。

(3) 皆生海岸に番号表示板を設置

海水浴シーズンにおける水難事故の救助と捜索活動の円滑化を図るため、皆生海岸に番号表示板を12箇所設置した。(7月~9月)

9 国民保護協議会

(1) 会議の開催

米子市国民保護計画の内容を見直すため協議会を開催した。

ア 開催期日 平成25年2月7日

イ 開催場所 議会第2会議室

10 米子市防災会議

(1) 会議の開催

米子市地域防災計画の策定について協議を行った。

- ア 開催期日 平成25年3月12日
- イ 開催場所 議会第2会議室

11 東日本大震災義援金の受付

21,380円（平成23年3月16日からの総額16,651,318円）

12 原子力防災関係

- (1) 平成25年1月26日に鳥取県、島根県、島根原発周辺市及び関係機関と合同で住民参加（富益地区）による原子力防災訓練を実施した。
- (2) 平成25年2月17日に独立行政法人放射線医学研究所主任研究員の勝部孝則氏を講師に招き、米子市福祉保健センター「ふれあいの里」において原子力防災講演会を開催した。
- (3) 平成25年3月に米子市広域住民避難計画を策定した。

13 地域防災計画の見直し

3月18日、東日本大震災における津波災害、東京電力福島第一原子力発電所事故等を教訓に、国の防災基本計画、原子力災害対策指針等を踏まえ、米子市地域防災計画の共通、風水害、津波災害等対策計画の見直しを行うとともに、原子力災害対策編の全面修正を行った。